2013. 6. 20

NPOフォーラム・だより No.54



NPO法人安房文化遺産フォーラム

代表 愛沢 伸雄

〒294-0036 千葉県館山市館山 95 小高記念館 TEL&FAX:0470-22-8271

Eメール awabunka@awa.or.jp 公式サイト http://bunka-isan.awa.jp/ Blog 安房国再発見 http://awabunka.wordpress.com/会員・寄付募集中! ⇒ 郵便口座 00260-1-97307 名義:NPO法人安房文化遺産フォーラム

NPO定期総会のお知らせ

6月 30 日(日) 13:30~16:00 館山地区公民館にて、定例総会があります。 当NPOの会員は、総会議決権を有するA会員(年会費 2,000 円)と、 総会には参加せず情報を共有するB会員(年会費 1,000 円・法人1万円)があります。 会費未納の方は、ご入金をお願いします。

ヘリテージマネージャー講座のご案内

当 NPO は、青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会の事務局を付託されておりますが、 昨年に続き、協働で文化庁の補助事業に選定されました。今年度は、知恵袋講座を振り替えて、 文化遺産を保存活用する人材(ヘリテージマネージャー)講座を6回開催します。 7月 23 日(火)は、東京湾要塞の戦跡をまちづくりに活用している館山と横須賀市追浜の NPOが連携を図り、シンポジウム「東京湾まるごと博物館」を開催します。次回は、 8月 27 日(火)、富津・木更津方面の東京湾要塞戦跡を見学します。ふるってご参加ください。

■ 愛沢伸雄講演会「明治・大正時代の館山と福原有信」

主催:イズミ野外学習サポート

◎ 6月22日(土) 14:00~16:00 会場:館山市中央公民館 参加費無料

明治5(1872)年、館山市松岡出身の福原有信が、銀座に資生堂薬局を開きました。長女とりは館山病院初代院長・川名博夫に嫁ぎました。福原は安房銀行も創業し、館山の近代化にも深く関わった功労者です。

■ 知恵袋講座

*7月~2月は、ヘリテージマネージャー講座に振り替えます。

◎ 6月25日(火) 語り手: 成田 均さん 「イルカから学んだホモデルフィナスという生き方」 小高記念館 かつてブルーオリンピックという魚突きの世界大会に参加したダイバーの成田さん。故ジャック・マイヨールが、イルカから学んだ「ホモ・デルフィナス(イルカ人間)」という生き方の理念を語り継ぐことをライフワークとしています。現在は、アワビの気持ちになって、アワビの養殖研究にも取り組んでいます。

■ 第 19 回安房地域母親大会:池田香代子さんの憲法講演会

「もし安房が 100 人の村だったら、わたしたちの憲法が見えてくる」

主催:同実行委員会

◎ 6月29日(土) 13:30~16:00 会場:館山商工会議所ホール 参加費 300 円 保育 100 円 戦争放棄を宣言した日本国憲法は世界に誇れる財産といわれています。一方で、自民党から改憲草案が 出され、その是非が問われています。『やさしいことばで日本国憲法』『もし世界が 100 人の村だったら』の著 者・池田香代子さんと一緒に、私たちも考えてみましょう。

パネリスト: 山口マオ(イラストレーター)、本明明香(主婦)、田中房江(NGO新日本婦人の会鴨川支部)

■ 東京湾まるごと博物館シンポジウム ~ 館山と追浜の戦跡を活かしたまちづくり!

◎ 7月23日(火) 10:00~12:00 会場:館山市コミュニティセンター第一集会室 参加費無料

関東大震災で海中に崩落し、東京湾から引き揚げられた「第三海堡」の遺構が、横須賀市指定重要文化財に指定されました。ともに東京湾要塞の戦跡を活かしたまちづくりをすすめている館山と追浜のNPOが協働でシンポジウムを開催します。

■ 愛沢伸雄講演会「明治期館山の殖産興業の断面

~小原金治からみる経済人ネットワーク」(仮題)

主催:安房歷史文化研究会

◎ 7月27日(土) 14:00~16:00 会場:館山市コミュニティセンター 参加費無料

旧豊房村出身の明治期の衆議院議員小原金治が所有していた資料の一部からみえる明治期の殖産興業の展開を切り口に、金融業を中心とした水産業や運輸業に関わった人びとのネットワークを報告します。

■ 第 53 回社会教育研究集会千葉集会

主催:社会教育推進全国協議会

◎ 8月3~4日(土日) 会場:千葉大学教育学部 参加費:千葉県民 2,500 円(在学・勤務含む)、他県民は別途

3日(土)13:00~15:00全体会 リレートーク:池田恵美子「館山まるごと博物館」

4日(日)10:00~16:30 分科会「学習者に寄り添う地域博物館実践を探る」事例紹介:池田恵美子 浦安市郷土博物館・平塚人物史研究会の事例とともに、地域に根ざす学習について討論します。

■ 嶋津敬写真展「里、見渡せば里見人~戦国大名里見氏の伝承」

◎ 8月17(土)~29日(金) 会場:渚の博物館2Fギャラリー(渚の駅たてやま) 入場料無料

当NPO会員の嶋津さんは、里見研究の第一人者・故川名登先生の講座に感銘を受け、3年がかりで里見氏ゆかりの各地をめぐり、写真を撮影。歴史書には書かれていない里見の魅力を紹介します。

■ 第9回安房・平和のための美術展

主催:同実行委員会

◎ 8月23日(金)~9月1日(日) 会場:とみうら枇杷倶楽部ギャラリー 入場料無料

戦後60年から始まったチャリティ美術展。支援先のウガンダから子どもたちの作品も届き、展示されます。

◆ツアーガイド&講演のスケジュール

… ガイド学習を兼ねて、スタッフ募集中!

6月26日(水)9:30~15:00 JRC高校千葉県南部地区協議会 30 名=座学・赤山・かにた村

7月7日(日)9:30~12:00 赤山ガイドサービス

7月7日(日)9:00~13:00 横浜国立大学大学院都市イノベーション学府建築計画研究室 20 名=座学・赤山・北下

7月16日(火)9:00~11:30 埼玉県北本市立西中学20名=座学・大房岬

7月27日(土)10:00~16:00 川崎市職労清掃支部 20 名=座学•基本

8月4日(日)9:30~12:00 赤山ガイドサービス

8月10日(土)10:30~15:00 NPO海の幸会 40 名=安房神社祭礼・布良

8月23日(金)10:00~16:00 東京私学教育研究所 20 名=座学・赤山・かにた村

◎ 青木繁《海の幸》誕生の漁村まちづくり

当NPOが事務局を担っている青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会では、 小谷家住宅の保存を目ざすNPO青木繁「海の幸」会(全国の著名な画家の組織)と連携を図っています。

館山市ふるさと納税 では、小谷家住宅の保存活用を目的とした寄付に税金の優遇措置が可能です。

多くの青木繁作品を所蔵する石橋財団の寄付800万円が決まり、保存に向け歩が進められています。 修理復元の目標額は3,600万円、施行後は青木繁《海の幸》記念館(仮称)として開館を目ざしています。

青木繁を語る館山ふるさと講座

7月20日(土)13:30~15:00 参加費無料 館山市中央公民館第一集会室

講師: 吉武研司(女子美術大学教授)

※同日は布良崎神社の祭礼です。青木繁が見て《海の幸》モチーフになったと言われる大神輿の御浜下りは日没時、布良港です。

青木繁「海の幸」オマージュ展 主催:青木繁「海の幸」会

- •東京展 7/19~8/2 銀座永井画廊
- ·京都展 8/6~8/11 ギャラリーヒルゲート

銀座オマージュ展市民・親子鑑賞バスツアー

•7月30日(火)10:00~18:30

参加費:650円(65歳以上550円、中学生以下50円) 申込:館山市教委生涯学習課0470-22-3698 〆切7/12

◎「館山まるごと博物館」パンフ&DVD

"平和・交流・共生"の歴史文化を訪ねる安房の旅

文化庁の補助事業で、 地域の文化遺産を総合的に 紹介したパンフレット(日英韓、 A2 六折)と DVD が完成しま した。講演や座学用資料として 使いますが、ご希望の会員に は差し上げますので、事務局 までご連絡ください。

- A. 海とともに生きるまち
- B. 画家の愛した海辺のまち
- C. アジア太平洋の交流文化
- D. 「平和の文化」を未来に!



◎祝! 南房総観光写真コンテスト最優秀賞 山口正明さん「春、真っ盛り」

南房総市観光協会主催の観光写真コンテストで、当NPO会員の山口さんが最優秀賞を受賞されました。黄色い菜の花畑で子どもを抱く母親の笑顔は、明るい希望がわいてくる作品です。 『南房総市

